

【3・4 歳児】 上口保育園・住吉保育園 交流保育計画書

資料①-3

7 月 4 日 (木)		場所：上口保育園	天気：晴れ	担当：上口保育園	反省・評価
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の交流を思い出しながら、一緒に杉の子劇団の観劇をする。 ・住吉保育園児は、初めて上口保育園を訪問し次回からの交流に期待を持つ。 				
	活動の流れ	環境構成及び配慮	備考(準備品 等)		
当日まで	各園にて	<ul style="list-style-type: none"> ・住吉保育園児は、初めての上口保育園への訪問や観劇に期待を高めておく。また、他園を訪問する時の約束も話し合っておく。 ・再び、交流保育で会った友だちと会えることを知らせ、交流に期待を持ちながら当日を迎えられるようにする。 	参加人員 上口保育園 園児 95 人 (2 歳児以上) 大人 13 人 住吉保育園 園児 14 人 (4・5 歳児) 大人 3 人 ・ジャンボタクシー 1 台 小型タクシー1台 予約済み		○上口保育園 <ul style="list-style-type: none"> ・住吉保育園の 3.4 歳児の子ども達に座ってもらう為に低めのメッシュベンチを用意したが、少し低かったようだった。 ・人形劇後、触れ合い遊びをする時に、自分の園ということもあり、緊張した様子も見られず、嬉しそうに住吉保育園の友だちに声をかけていた。(4 歳児) ・触れ合い遊びで両園の友だちで手をつないだ時に、お互い笑顔になる姿も見られて良かったと思う。(4 歳児) ・帰り際、ハイタッチをして嬉しそうな様子が見られ、次回の交流を楽しみにして、「またね！」と別れを惜しむ姿が見られた。(4 歳児) ・人形劇後、年齢別に時間差で排泄をしたが、時間がかかり、水分補給をするだけとなった。紹介や握手をしたが、触れ合い遊びができず残念だった。(3 歳児) ○住吉保育園 <ul style="list-style-type: none"> ・どの子も喜んで人形劇を見ていた。『はだかの王様』は内容が少し難しかったのか、やや集中力にかけける子もいた。が、プロの方々の人形劇を観劇させていただき、あらためて“本物”を見せる大切さを感じた。(観劇代 1 人 700 円) ・観劇のみのため水分補給は計画に入れていなかったが、上口保育園さんで用意をして頂き良かった。有難うございました。 ・観劇後、年齢別に分かれたことで、短い時間だったが触れ合い遊びをするなどしてお互いの園の友達を意識する機会となり良かった。 ○全体
9:50	<ul style="list-style-type: none"> ・住吉保が上口保に到着する。 ・遊戯室へ行き観劇をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士は、初めて他園を訪問した 3.4 歳児の喜びや驚きを受け止めながら、遊戯室へ向かう。 ・子ども達の様子を見守りながら、必要に応じてかわる。 			
11:15	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄を済ませる。 ・お別れの挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れないトイレでの排泄に配慮し、介助する ・観劇終了後、各年齢のクラスに入り、観劇の感想を聞いたり、感動を共有して親しみを深める。又、次回の交流へ期待を持てるよう話す。 	準備品 ・園児と職員は各園の名札をつけて参加する。 ・住吉保育園 着替え・ハンカチ・名簿 携帯・カメラ		